

校長室だより

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



日本福祉大学附属高校 2016年6月1日

自分の可能性を信じ、更なる飛躍を

先月は中間試験があり、現在は答案が返却された頃です。試験は返却されてからが大事です。結果に一喜一憂するのではなく、できなかったところは見直して今後の教訓にしてください。3年生はいよいよ進路実現に向けて本格的にとりくむ時期です。就職希望者は入社試験まで3カ月余りしかありません。一日一日を大切にしてお過ごしください。学校祭（9月）の準備も本格的に始めましょう。5月のとりくみをふりかえっておきます。

○サッカー部総体知多支部優勝し、県大会出場



5月3日対常滑高戦に1：0で勝利、勝ち点を10とし知多支部で優勝。県大会への出場を決めました。14日県大会1回戦では、尾張支部1位の滝高校と対戦、3：1で勝利。翌15日は強豪東邦高校と対戦しましたが6：0で敗北しました。知多支部での優勝は本校サッカー部の歴史上、初めてであり、もちろん県大会1回戦勝利もサッカー部の歴史を塗り替える快挙と言えます。昨年度の県4部リーグ昇格も合わせ、着実に強くなっていることが実感できます。今後、より高い目標を持って、頑張ってくれることを期待します。

○全校集会

13日全校集会を開き、部活動で頑張っている生徒の表彰を行いました。（サッカー部高校総体知多支部優勝、陸上部県大会出場者、卓球部美浜町民大会入賞、国際協力部は日本赤十字から海外救援の感謝状）よく頑張りました。私から「努力は裏切らない、勉強でも同じことが言える。可能性を信じよう」と、中間試験でも頑張るように話しました。生徒会執行部が文化祭に向けて、とりくみ始めたことにも触れ、ぜひ成功に向けて頑張ってもらいたいと激励しました。中間試験が終われば、本格的なとりくみが始まります。



○球技大会



生徒会執行部初の大きな仕事である球技大会が25日開催されました。執行部に加え実行委員が運営にあたり、野球部やバレー部が審判を務めてくれました。学級毎の色とりどりのオリジナルシャツでグラウンドが埋まりました。バレーボール・ドッジボール・ソフトボールの3種目に分かれ、クラス対抗で試合を行いました。ソフトは1年、バレー2年が優勝するなど、1、2年の活躍が光りました。執行部始め実行委員、審判の生徒諸君ご苦労さんでした。1学期の終業式の日に表彰式を行います。

PTA・後援会総会・金澤泰子さん講演会

5/21（土）PTA総会・後援会総会・文化講演会を開催しました。文化講演会では書家・金澤泰子さんが「ダウン症の娘と共に生きて」と題して講演。娘の翔子さんが障害を持って生まれた悲しみや辛さ、現在に至るまでの様々な苦勞に触れられました。大変な苦勞を重ねながらも「闇が暗ければ暗いほど、強い光がさし込んでくるものです」と、一人暮らしをするまでになった翔子さんを、慈しみ愛情深く見守っておられる姿が心に残りました。参加された方からは「苦しい



時を乗り越えて娘のすべてを受け入れている母親の姿に感動した」など感想が寄せられました。サプライズで翔子さんも舞台上上がり、ダンスまで披露していただきました。

6月の予定

- 2, 3日 内科健診
- 4日（土）介護初任者研修開校式
- 6日（月）創立記念日（自宅学習）
- 10日（金）英語検定試験（校内実施）
- 11日（土）福祉大学ガイダンス
PTA 役員会 13:30～
- 12日（日）英語検定試験（公開会場）
- 18日（土）第1回公開見学会
介護初任者研修（第2回）
- 20日（月）歯科検診
- 21日（火）期末試験時間割発表
- 25日（土）PTA懇親行事（郡上）
- 28～7/1 学期末試験（土日除く）